

いつまでも、住み慣れた地域でいきいきと暮らせるように・・・

# 大山田地区の現状とこれから



新興住宅地の影響から、市全体と比較して高齢化率が低く、年少人口が高くなっている。しかし、旧大山田地区では、高齢化率が高まっていることから、地区内での対象別の対策が必要となってくると思われる。

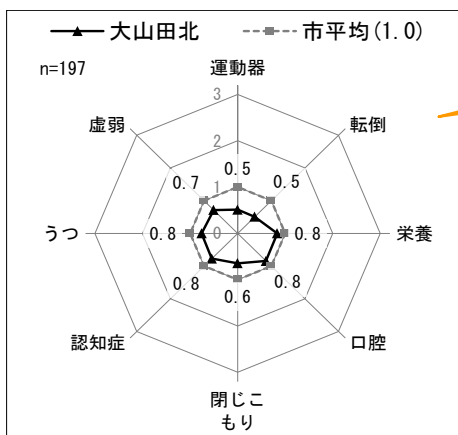
| 桑名市                          | 大山田地区                       |
|------------------------------|-----------------------------|
| 総人口：142,815人                 | 総人口：6,200人                  |
| 65歳以上：33,904人                | 65歳以上：1,160人                |
| 高齢化率：23.7%                   | 高齢化率： <b>18.7%</b>          |
| 75歳以上：15,441人 <b>10.8%</b>   | 75歳以上：269人 <b>4.3%</b>      |
| 年少人口（15歳未満）<br>20,120人 14.1% | 年少人口（15歳未満）<br>1,266人 20.4% |

H26.9現在

## 桑名市日常生活圏域ニーズ調査『いきいき・くわな』の結果より 大山田地区

基本チェックリストの結果から評価した各項目のリスク該当者の割合について、桑名市全体を1.0として小学校区別に比較したものです。

図表中の各項目の**数値が1.0よりも高い場合、その項目のリスク該当者の割合が市の平均よりも高い**ことを表しています



全ての項目において、市平均より低くなっている。その為、今後リスクを上げないよう、介護予防への対策が必要。

### 基本チェックリスト

65歳以上の方を対象に送付されて頂いた**介護予防のチェック**のために実施するもので、介護の原因となりやすい生活機能低下の危険性がないかどうかという視点で日常生活関連動作、運動器の機能、栄養状態、口腔機能、閉じこもり、認知症、うつ等の全25項目について「はい」「いいえ」で記入する質問票